

ぷらっとホーム、Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYO へ出展協力 JP1 と OpenBlocks® の連携 IoT ソリューションを展示

2018年10月17日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証二部 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、株式会社日立製作所（証券コード：東証一部 6501、本社：東京都千代田区、代表執行役 執行役社長兼 CEO：東原敏昭、以下日立製作所）が10月18日～19日の二日間に渡り東京国際フォーラムで開催する「Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYO」（以下、HSIF2018）への出展に協力する事を発表致します。

当日 HSIF2018 会場にて、日立製作所の統合システム運用管理ソフトウェア JP1 とぷらっとホームの IoT ゲートウェイ製品 OpenBlocks® IoT Family を連携させた、都市 IoT にフォーカスした連携 IoT ソリューションが展示されます。

Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYO について

講演、対談、ビジネスセッション、セミナー、展示などの多彩なプログラムを通じて、日立ならではの強みである OT(Operational Technology)×IT(Information Technology)×プロダクトを組み合わせた進化した社会イノベーション事業の成果や、今後の展望などを幅広くご紹介する日立グループにおける世界最大規模のイベントです。

開催日：2018年10月18日(木)・19日(金)

会場：東京国際フォーラム

主催：株式会社日立製作所

入場料：無料（事前登録制）

イベント URL：<http://hsiftokyo.hitachi/>

JP1 および JP1 連携製品認定制度について

日立製作所が提供する JP1 は、1994 年より日立製作所が提供している国内トップクラスの実績を誇る統合システム運用管理ソフトウェアです。現在の運用管理に求められる多様な要件に合わせて進化を続け、オートメーション、モニタリング、コンプライアンスの 3 つのカテゴリでシステム運用の最適化を通してお客様のビジネスの継続的な発展を支援します。

また、JP1 の連携製品認定制度である「JP1 Certified」とは、JP1 が提供する製品群とシームレスに連携できるハードウェア/ソフトウェアを認定し、お客様に提供できる運用管理ソリューションの強化を図る制度です。ぷらっとホームの IoT ゲートウェイ製品「OpenBlocks® IoT VX2」は日立製作所の JP1 Certified を取得しております。

ぶらっとホームについて

ぶらっとホームはマイクロサーバーの開発製造大手です。1993年の創業よりLinuxサーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製コンピュータを供給してきました。手のひらサイズの超小型Linuxサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、今後大きく成長すると見込まれるM2MやIoT（Internet of Things: モノのインターネット）でも大きな注目を集めています。

本発表に関するお問合せ先

報道機関からのお問合せ先：

- ・ぶらっとホーム株式会社 製品マーケティング部 星賢志（ほしけんじ）
pr@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882

ユーザー向けのお問合せ先：

- ・ぶらっとホーム株式会社 営業部 竹内敬呂（たけうちよしろう）
sales@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

* 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。

* ぶらっとホームおよびPlat'Homeの名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぶらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。